

# PRE プレ セミナー

2011年11月

参加費無料（事前申込制）

→裏面が申込書になっております

## デジタル時代の放送番組二次利用の態様 ～ビジネス的側面から見た今後の可能性～

講師

日本テレビ放送網株式会社 コンテンツ事業局マルチユースセンター  
ライツ事業部 ライツ担当 副部長 **船越 雅史** 氏

日時 2011年11月17日(木) 16:30～18:00  
(受付 16:00開始)

会場 ハロー貸会議室 新宿 ルームC・D  
東京都新宿区西新宿1丁目5-11  
新宿三葉ビル6F

〔 新宿駅B18出口徒歩1分  
新宿西口 小田急ハルク隣 〕

定員 80名 参加費 無料  
※定員に達した場合には、PREホームページ内  
PRE主催セミナーページにて、ご案内させていただきます。



### セミナー概要

放送番組の二次利用促進の重要性があらゆるところで語られています。特にビデオオンデマンド(VOD)事業をはじめとするインターネットにおける番組二次利用は、官民あげて促進が叫ばれています。放送と通信の融合でどんなサービスが可能になるのか、また新規ビジネスは、既存のビジネスにどんな影響を与えていくのか？2012年4月より電通が中心になって進めている通称「民放VOD」サービスがスタートします。来年はオリンピック開催年でもあり、受像機メーカーにとっては勝負の年、スマートTVが本格的に市場に出てきます。スマートTVはVOD事業の起爆剤となるのか？スマートフォンの普及はどんな影響を・・・？

VOD事業の将来性をにらみつつ、DVD/ブルーレイ事業、番組の商品化ビジネス、SNS(ソーシャルネットワークサービス)事業、アプリ事業など、あくまでもビジネス目線で、今後の「放送ビジネス」について考えたいと思います。また、各ビジネスのスキーム、とりわけ実演家の皆さんにとって興味のある使用料の「配分」のあり方についてもともに考えたいと思います。

### 講師プロフィール

**船越 雅史** Masashi Funakoshi

日本テレビコンテンツ事業局マルチユースセンターライツ事業部 ライツ担当副部長。1986年早稲田大学政経学部政治学科卒業後NTV入社。編成局アナウンス部アナウンサーとして、プロ野球、ボクシング、箱根駅伝などのスポーツ中継、ニュース、情報番組を担当。シドニー五輪、サッカーワールドカップ、世界陸上競技選手権の中継に携わる。06年ライツ審査部に異動。番組の著作権に係る侵害対策ほかの業務、各権利者団体との交渉実務にあたる。11年7月ライツ事業部に異動。番組二次利用ビジネス(DVD、VOD事業ほか)の実務を担当。

## 参加申込書 (FAX)

FAX送付先 **03-5312-6659**

参加をご希望の方は、下記申込書に必要事項をご記入の上、**2011年11月11日(金)**までにPRE事務局までFAXでお申し込みいただきますようお願いいたします(参加費無料)。

## ●申込者

セミナー当日は、受付でお名前を申し付けください。

ふりがな			
ご氏名			
法人名			
ご住所			
電話番号	( ) -	FAX番号	( ) -
メールアドレス	@		

## ●参加者

参加人数 ( ) 名

	ご氏名		ご氏名
1		3	
2		4	

セミナー内容について、お知りになりたいこと、質問があればご記入ください。なお、セミナー時間の都合上お応えできない場合があります。ご了承ください。

--

## ◆申込要領・ご注意◆

- ・お申し込みは先着順とさせていただきます。
- ・お申し込み多数の場合、人数調整をさせていただきます。ご了承ください。
- ・定員に達した場合には、PREホームページ内PRE主催セミナーページにて、ご案内させていただきます。
- ・会場内での写真・ビデオ撮影、録音はお断りしております。予めご了承ください。

お問い合わせ先

一般社団法人  
映像実演権利者合同機構(PRE)

担当: 三代川(みよかわ)

TEL: 03-5312-6658 FAX: 03-5312-6659  
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-14-6 御苑ビル4F

## ※個人情報について

出席者の個人情報は、セミナー等各種イベントのご案内に利用させていただき、他の目的には利用いたしません

一般社団法人 映像実演権利者合同機構(PRE)は以下の社員によって、構成されております

- ・社団法人 日本俳優協会
- ・公益社団法人 能楽協会
- ・社団法人 日本映画俳優協会
- ・社団法人 日本喜劇人協会
- ・社団法人 日本劇団協議会
- ・日本新劇俳優協会
- ・協同組合 日本俳優連合
- ・名古屋放送芸能家協議会
- ・関西俳優協議会
- ・日本人形劇人協会
- ・一般社団法人 日本芸能マネージメント事業者協会
- ・一般社団法人 日本モデルエージェンシー協会

FAX送付先

03-5312-6659